第 74 回日本東洋医学会学術総会　開催概要　（第３報）
テーマ：東洋医学を通した「和」の構築
～病人さんに還る～

【会頭】三谷和男（三谷ファミリークリニック／奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター）

【名誉会頭】中田敬吾（医療法人聖光園　細野診療所）

【会期】2024 年 5 月 31 日（金）～ 6 月 2 日（日）

【会場】大阪国際会議場（グランキューブ大阪）
〒530-0005　大阪府大阪市北区中之島５丁目 3-51

【開催形式】
ハイブリッド形式（現地＋ライブ配信）
※学術総会終了後のオンデマンド配信は予定しておりません。
※現地参加は人数制限を設けず、通常の開催状態にて行う予定です。
最新情報は本学術総会のホームページにて随時ご確認ください。
【ホームページ】https://convention.jtbcom.co.jp/74jsom

【参加登録】
１．登録方法：本学術総会は、オンライン参加登録のみとなります。
お支払い方法はクレジットカード決済のみです。
原則として登録後の返金はいたしません。二重登録にご注意ください。

２．参加費

区分	１次登録	２次登録
会員（非課税）	13,000 円	15,000 円
非会員（課税）	14,000 円	16,000 円
学生・初期研修医	無料	無料

＊学生は学部生に限ります。（大学院生は含まれません）
＊学生・初期研修医は、参加費無料ですが、参加登録は必須です。また、その際に身分証明書を提示する必要があります。

3.　登録期間
1 次：2024 年 2 月 1 日（木）11:00　～　2024 年 4 月 24 日（水）　23：59
2 次：2024 年 5 月 9 日（木）11:00　～　2024 年 6 月 2 日（日）

【懇親会】　開催を予定しております。

参加登録時にあわせてお申し込みください。

日程：2024 年 6 月 1 日（土）18:40〜20：40（予定）

場所：リーガロイヤルホテル（大阪）

〒530-0005　大阪市北区中之島 5-3-68

会費：10,000 円（事前・当日登録）

【前夜祭】漢方マイスターと飲みながら話をしたり、質問したりできる、そんな、漢方セミナー受講者のための気楽な交流会です（事前予約不要）。

日程：2024 年 5 月 31 日（金）18:30〜20:30（予定）

場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）5 階「洋食キッチン　フジオ軒」

〒530-0005　大阪市北区中之島 5-3-51

会費：3,000 円（軽食付き）（当日会場で現金にてお支払いをお願いします。）

【見学会】大人の遠足　〜漢蘭折衷の都 大阪の、医家の足跡を辿る〜（予定）（3 時間程度）

詳細は 2024 年 3 月頃に本学術総会のホームページにてご案内いたします。

【ランチョンセミナーの事前参加申し込み】

1 次登録いただいた方を対象に、ランチョンセミナーの事前参加申し込みを実施いたします。お申込みいただいた方へは当日、会場にて整理券をお渡しいたします。

申し込み期間：2024 年 3 月 1 日（水）11:00　〜　2024 年 4 月 24 日（水）　23：59

お申し込み方法等の詳細は本学術総会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

【腹診実習セミナーの事前参加申し込み】

1 次登録いただいた方を対象に、腹診実習セミナーの事前参加申し込みを実施いたします。お申込みいただいた方へは受講券をお渡しいたします。

申し込み期間：2024 年 2 月 1 日（木）11:00　〜　2024 年 4 月 24 日（水）　23：59

お申し込み方法等の詳細は本学術総会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

【講演要旨集】

講演要旨集は、従来の紙媒体での全会員に対する事前送付を廃止し、電子媒体で本学術総会ホームページに掲載いたします。ただし、従来どおりの紙媒体の講演要旨集を学会期間中に会場で販売予定です（1 冊 2,000 円）。ご希望の方はご購入下さい。

【ネームカード】

本学術総会はハイブリッド開催のため、ネームカード、参加費領収書、参加証明書等の郵送対応は行いません。

現地参加される際には、受付にて「現地参加用二次元 QR コード」をご提示ください。

「現地参加用二次元 QR コード」は参加登録後のマイページ内「各種ダウンロード」から発行可能です。発行された二次元 QR コードをスクリーンショットまたは印刷しておくと当日スムーズにお手続きできますのでお早目のご用意をお願いいたします。

【宿泊について】

本学術総会準備委員会では宿泊斡旋の予定はございません。参加の皆様ご自身でお早目のご予約よろしくお願いいたします。

【専門医制度の更新点数・受験単位】

本学術総会は専門医制度の認定を受けております。点数は以下の通りです。

・学術総会出席　更新点数：20 点、受験単位：1 単位

・学術総会発表　更新点数：10 点、受験単位：1 単位

・医療倫理・医療安全講習会出席　更新点数：5 点、受験単位：1 単位

【取得単位】

その他の申請予定の単位は以下の通りです。

・日本医師会生涯教育制度単位

・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師または漢方・生薬認定薬剤師研修単位（現地参加のみ付与）

・日本専門医機構　産婦人科領域講習単位

＜日本専門医機構の専門医単位付与講習について＞

プログラム	日時	分類	単位付与条件
シンポジウムⅠ 「産後うつは鬱病ではない」	2024 年 6 月 1 日（土） 午前 9 時～10 時 30 分	産婦人科領域講習 1 単位	①現地参加のみ付与 ②入室時に JSOG カード（会員証）で受付し開始から終了まで参加が必要 ③ライブ配信視聴の場合は単位取得ができません

【演題登録】

一般演題、学生発表の募集は終了いたしました。

採否の通知は、2 月下旬ごろまでに演題登録時に入力された E-mail アドレスに届きます。採択演題の発表日時は本学術総会ホームページに掲載いたします。発表セッション等をご確認ください。

【発表形式】

発表形式は口演のみとさせていただきます。

一般演題および学生発表の発表時間は10分（発表7分、討論3分）です。ミニシンポジウムの発表時間は10分（発表8分、討論2分）です。
シンポジウムなどの発表時間は各講演にて異なりますので、シンポジウム企画者からのご案内等でご確認ください。

【利益相反（COI）事項の開示】

第74回日本東洋医学会学術総会の演題発表に際し筆頭演者は、本学会の「医学研究の利益相反（COI）に関する指針」の細則に従い、利益相反（COI）状態の有無に関わらず以下の2つの申告が必要です。

（１）演題登録時に「利益相反（COI）申告書（様式1-1)」の提出

（２）演題発表時に「利益相反（COI）開示（様式3-Aまたは3-B)」の表示

なお、利益相反に関する規定及び各種様式は、以下の日本東洋医学会WEBサイトに掲載しておりますのでご利用ください。

日本東洋医学会　利益相反（COI）規定ページ　http://www.jsom.or.jp/about/rieki.html

［プログラム］

≪会頭講演≫

座長　　久光　正（昭和大学）

演者　　三谷　和男（三谷ファミリークリニック／
奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター）

≪特別講演≫

・特別講演１

座長　　峯　尚志（峯クリニック）

演者　　加地　伸行（大阪大学　名誉教授）

・特別講演２

座長　　山崎　正寿（漢方京口門診療所）

演者　　中田　敬吾（医療法人聖光園　細野診療所）

・特別講演３

座長　　貝沼　茂三郎（富山大学医学部　和漢診療学講座）

演者　　細井　裕司（奈良県立医科大学）

　　吉田　宗平（関西医療大学）

≪教育講演≫

・教育講演１

座長　　高山　真（東北大学病院　総合地域医療教育支援部　総合診療科・漢方内科）
演者　　新谷　歩（大阪公立大学大学院医学研究科 医療統計学）

・教育講演２
座長　　王　宝禮（大阪歯科大学）
　　福原　慎也（医療法人康和会　えのもとクリニック）
演者　　王　宝禮（大阪歯科大学）
　　本田　俊仁（ほんだ歯科クリニック）
　　（演者変更となりました。ご了承ください。）

・教育講演３
座長　　中島　正光（広島国際大学薬学部　生薬漢方診療学）
　　峯　尚志（峯クリニック）
演者　　小川　康（森のくすり塾）
　　吉本　悟（薬王堂漢方薬局・鍼灸指圧整骨院）

・教育講演４
座長　　網谷真理恵（鹿児島大学医歯学総合研究科　離島へき地医療人材育成センター）
演者　　伊藤　亜希（横浜薬科大学　漢方薬学科　漢方治療学講座）
　　貝沼　茂三郎（富山大学医学部　和漢診療学講座）

≪特別企画≫
座長　　小野　孝彦（島田市立総合医療センター　漢方内科）
　　藤原　久義（兵庫県立尼崎総合医療センター）
演者　　小林　玄徳（老大師，京都五山 相国寺，僧堂師家）
　　山崎　浩司（静岡社会健康医学大学院大学）

≪大阪家庭薬協会講演≫
座長　　西本　隆（医療社団法人　岐黄会　西本クリニック）
　　吉田　麻美（藍野病院）
演者　　坂上　隆彦（樋屋製薬株式会社）
　　柴田　仁（大幸薬品株式会社）

≪車座講演≫
座長　　峯　尚志（峯クリニック）
　　山崎　武俊（洛和会音羽リハビリテーション病院）
演者　　紀　優子（きの小児科医院）
　　竹本　喜典（タケモトクリニック）

峯　尚志（峯クリニック）
村田　昭人（村田均整院）

≪シンポジウム≫

・シンポジウム１　「補血とは何か － 四物湯を解剖する －」

座長　峯　尚志（峯クリニック）
梁　哲成（やんハーブクリニック）

演者　西原　正和（奈良県薬事研究センター）
松岡　尚則（高知中央クリニック）
梁　哲成（やんハーブクリニック）

・シンポジウム２　「臨床の現場から四物湯に迫る」

座長　峯　尚志（峯クリニック）
梁　哲成（やんハーブクリニック）

演者　平田　道彦（平田ペインクリニック）
千福　貞博（センプククリニック）
田原　英一（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）
川嶋　浩一郎（つちうら東口クリニック）
早川　芳弘（富山大学　和漢医薬学総合研究所）

・シンポジウム３　「先端科学と漢方医学 - AI の東洋医学への応用 －」

座長　王　宝禮（大阪歯科大学）
酒谷　薫（東京大学　高齢社会総合研究機構／東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻）

演者　湯田　恵美（東北大学大学院情報科学研究科）
藤田　康介（上海 TOWA クリニック中国伝統医学医師）
酒谷　薫（東京大学　高齢社会総合研究機構／東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻）

・シンポジウム４　「口訣の過去現在未来」

座長　岡田　直己（かがやき糖尿病内分泌漢方クリニック新神戸院）
新谷　卓弘（やすらぎ内科）

演者　三潴　忠道（福島県立医科大学会津医療センター附属病院 漢方内科）
平馬　直樹（平馬医院）
髙岡　裕（富山大学）
新澤　敦（にいざわ内科漢方クリニック）
※章末の口訣アンケート調査につきご協力をお願い致します。

・シンポジウム５　「一貫堂における補と瀉について考える」
座長　　中島　正光（広島国際大学薬学部　生薬漢方診療学）
　　松川　義純（松川医院）
演者　　矢数　芳英（温知堂　矢数医院）
　　西本　隆（医療社団法人岐黄会　西本クリニック）
　　室賀　一宏（オペラシティクリニック）
　　日笠　久美（河崎医院附属淡路東洋医学研究所）
　　西森　婦美子（西森なおのてクリニック）
　　中本　かよ（大阪漢方振興財団付属診療所）

・シンポジウム６　「慢性腎臓病に対する漢方治療 アップデート」
座長　　澤井　一智（阪神医療生活協同組合　第三診療所）
　　平山　暁（筑波技術大学 東西医学統合医療センター）
演者　　平山　暁（筑波技術大学 東西医学統合医療センター）
　　薄木　成一郎（うすき内科・循環器科）
　　小野　孝彦（島田市立総合医療センター　漢方内科）
　　北村　順（新神戸きたむら内科　循環器・漢方クリニック）
　　和田　健太朗（日本鋼管福山病院 腎臓内科）

・シンポジウム７　「糖尿病と漢方 ～ 糖尿病治療 2024：最善の糖尿病治療をめざして ～」
座長　　有島　武志（医療法人宝有会　ありしま内科）
　　吉田　麻美（藍野病院）
演者　　今川　彰久（大阪医科薬科大学 内科学Ⅰ）
　　石井　均（奈良県立医科大学　患者関係学講座）
　　三谷　和男（三谷ファミリークリニック ／
　　奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター）
　　吉田　麻美（藍野病院）
指定発言　　大澤　仲昭（大阪医科薬科大学）

・シンポジウム８　「傷寒論と温病」
座長　　田澤　寛子（医療法人社団真養会　田沢医院）
　　玉嶋　貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）
演者　　菅沼　栄（えみクリニック東大前）
　　中川　良隆（中川内科医院）
　　玉嶋　貞宏（玉嶋血液内科・漢方診療所）

・シンポジウム９　「産後うつは鬱病ではない」
座長　　浮田　徹也（医療法人せせらぎ会　浮田クリニック）

梶本　めぐみ（関西医科大学総合医療センター　産婦人科）
演者　佐藤　昌司（大分県立病院）
中田　英之（医療法人ロングウッド　泉州統合クリニック）

・シンポジウム 10　「COVID-19 後遺症における漢方」
座長　西田　愼二（にしだクリニック）
水野　泰行（関西医科大学心療内科学講座）
演者　加島　雅之（熊本赤十字病院　総合内科・内分泌代謝科）
岡　孝和（国際医療福祉大学医学部心療内科学）
小野　理恵（東北大学病院　総合地域医療教育支援部）
鍋島　茂樹（福岡大学病院　総合診療部）

・シンポジウム 11　「脳科学と心のケア　漢方と鍼灸」
座長　正山　勝（好寿会　美原病院）
中原　英博（森ノ宮医療大学　大学院保健医療学研究科　保健医療学部）
演者　本田　学（国立研究開発法人　国立精神・神経医療研究センター　鍼灸研究所）
内田　さえ（東京都健康長寿医療センター研究所　自律神経機能研究所）
仁井田りち（慶應義塾大学医学部　慶應義塾大学医学部　精神・神経科学教室）
西田　愼二（にしだクリニック）

≪ミニシンポジウム≫
1）小児科日常診療の漢方・鍼灸 治療の和
2）周産期および産褥期への東洋医学的アプローチ
3）Let’s discuss it in English!
”Encounters with Kampo medicine and its use in current position.”
4）漢方講演で伝えたいこと，その工夫
5）循環器疾患で使う漢方薬
6）リウマチ関連疾患をどう診療するか
7）生物学的製剤全盛期における皮膚科漢方治療
8）慢性膀胱炎の漢方治療
9）小児心身の漢方治療
10）悪性疾患に対する漢方 - 未病と末病 -
11）原因不明の痛みにどう対応する
12）漢方診療ドクターGeneral　～ 漢方問診の極意入門 ～
13）漢方で頭痛に挑む
14）乳腺疾患における漢方治療
15）めまいと漢方治療
16）耳鼻科関連疾患と漢方治療

17）眼科関連疾患と漢方治療
18）多汗症と漢方治療

≪セミナー≫
・鍼灸セミナー１　「ガイドライン中での鍼灸①」
座長　若山　育郎（関西医療大学）
　　津田　篤太郎（新潟医療福祉大学　リハビリテーション学部　鍼灸健康学科）
　　南　治成（南心堂鍼灸治療室）
演者　菊池　友和（花田学園　日本鍼灸理療専門学校）
　　粕谷　大智（新潟医療福祉大学　リハビリテーション学部　鍼灸健康学科）
　　福田　文彦（明治国際医療大学）

・鍼灸セミナー２　「ガイドライン中での鍼灸②」
座長　和辻　直（明治国際医療大学　鍼灸学部　鍼灸学講座／明治国際医療大学大学院　鍼灸学研究科／明治国際医療大学附属鍼灸センター）
　　金子　総一郎（新潟医療福祉大学　リハビリテーション学部　鍼灸健康学科）
　　堀口　三恵子（コウ鍼灸治療院）
演者　江川　雅人（新潟医療福祉大学　リハビリテーション学部　鍼灸健康学科）
　　南波　利宗（鍼灸治療院，株式会社リアリ Be-fine group）
　　中村　真理（まり鍼灸院）

・漢方アドバンストセミナー　「一歩進んだ漢方基礎理論」
演者　吉冨　誠（梼原町立国民健康保険 梼原病院）
　　西田　愼二（にしだクリニック）
　　加島　雅之（熊本赤十字病院　総合内科）
　　並木　隆雄（国際医療福祉大学成田病院　予防医学センター）
　　頼　建守（漢方医療 頼クリニック）
　　西本　隆（医療社団法人　岐黄会　西本クリニック）
　　牧野　利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科　医療分子機能薬学講座　生薬学分野）
　　長瀬　真彦（吉祥寺中医クリニック）

・漢方ビギナーズセミナー
演者　下村　裕章　（しもむら内科クリニック）
　　八幡　曉直　（HABA クリニック）
　　福原　慎也　（えのもとクリニック）
　　西田　愼二　（にしだクリニック）
　　飯塚　徳男　（山口総合健診センター）
　　岩井　正憲　（御幸の漢方）

眞木　賀奈子　（札幌南一条病院）
新見　正則　（新見正則医院）
坂﨑　弘美　（さかざきこどもクリニック）
佐藤　泰昌　（岐阜県総合医療センター）
棚田　大輔　（阪南中央病院　緩和医療科）
楠木　将人　（仁愛診療所）
向坂　直哉　（向坂医院）
黒川　晃夫　（くろかわ皮フ科）

・腹診実習セミナー
演者　千福　貞博　（センプククリニック）
友利　寛文　（那覇市立病院）
岸本　圭永子　（けいクリニック）
能村　幸司　（久藤総合病院）
下村　裕章　（しもむら内科クリニック）
中田　智之　（みどりヶ丘病院　消化器内科）
楠木　将人　（仁愛診療所）
住吉　一浩　（乳腺ケア 泉州クリニック）
福原　慎也　（医療法人康和会　えのもとクリニック）
中西　美保　（滋賀医科大学）
八幡　曉直　（HABA クリニック）
田中　裕之　（たなか整形漢方クリニック）

≪本部委員会企画プログラム≫
・健康保険担当委員会（漢方の健保診療を守るために～私たちができること（仮題））
・編集委員会
・学術教育委員会（第５回「東洋医学」研究会・サークル交流プログラム）
・EBM 委員会（漢方ベスト RCT：EKAT 500 編から）
・生薬原料委員会
・専門医制度委員会（指導医講習会、専攻医講習会、医療倫理・医療安全講習会）
・用語及び病名分類委員会・JLOM 委員会合同報告会（ICD-11 と ISO/TC249）
・渉外委員会・国際担当（日韓シンポジウム）

≪学生プレゼンテーション企画≫
「仲景杯」全国学生漢方選手権大会（※事前申込者限定）

≪市民公開講座≫
「緒方洪庵先生とともに」　（主催：日本東洋医学会/日本漢方生薬製剤協会）

その他、一般演題（口演）、学生発表（口演）、共催セミナー、和太鼓、企業展示、書籍販売、ランチョンセミナー、スポンサードセミナー、医師会員向けの刺鍼練習セミナーなどを予定しております。

【問い合わせ先】第 74 回日本東洋医学会学術総会　運営事務局
〒541-0056　大阪市中央区久太郎町 2-1-25JTB ビル 8F
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第二事業局内
TEL：06-4964-8869　E-mail：74jsom@jtbcom.co.jp

「口訣」に関するアンケート調査のお願い

2024 年 5 月 31 日～6 月 2 日に開催される本学術総会において「口訣の過去現在未来」というテーマでシンポジウムを開催します。このシンポジウムの目的は、漢方医学に携わる先生方の口訣に関する現状を調査し、情報を共有して、今後の口訣のあり方について検討していくことにあります。
今回、シンポジウムに向けて、先生方の口訣に関する意識調査のためのアンケートを企画いたしました。漢方医学に携わる諸先生の口訣に関する知恵を共有して、今後の診療にいかしていきたいと考えますので、是非、ご協力をお願いいたします。 本学術総会ホームページにも掲載しておりますので、よろしくお願いいたします。

回答期間：2024 年 1 月初旬～2024 年 2 月末（予定）
方法：記載の QR コード　または　https://forms.gle/v75KN4LVhBqmFRm6A
　よりご回答願います。

※2022 年に関西支部を対象としたアンケートに記載頂いた先生も改めてご回答ください。

企画担当：日本東洋医学会兵庫県部会「口訣を考える」研究班
　新沢　敦（にいざわ内科・漢方クリニック）
　岡田　直己（かがやき糖尿病内分泌漢方クリニック新神戸院）
　西本　隆（西本クリニック）